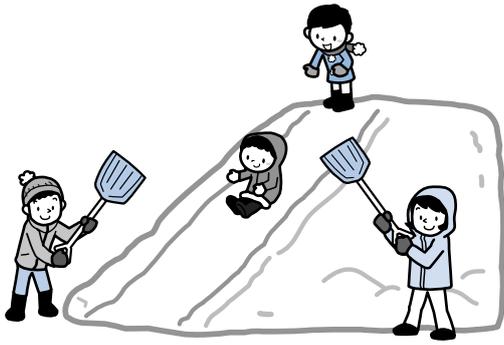


「生徒も充実感を感じています。用具の確保や活動機会の拡大など、課題も多いですが、地域と一緒に活動継続していきたいです」と語るのは、同隊を見守る佐藤恵一教諭。移転した当初「お叱り」が多かった地域からの声も、最近「感謝」や「激励」が増えました。

今後は、地区内の各団体とも連携しながら、高齢者世帯での除雪など、活動の場を広げていく予定です。



## 地域の冬を安全に！ 「冬季も「砂まき」でアダプト活動」

### 冬季も活動を

昨年の広報さつぽろ6月号で紹介した「北区アダプト・プログラム事業」。住民や企業が、道路や公園などの公共空間で美化活動等を行い、これを行政が支援するものです。夏場の清掃活動がメインですが、地域の冬を安全にと、冬も活動している団体があります。

地下鉄南北線北12条駅の交差点で、転倒防止の砂まきを行ったのは、昨年5月に北区と覚書を交わした坂本建設(北13西3、坂本齊社長)。夏季は、月に一度、同駅周辺の清掃を行い、冬季は、路面状況に応じて砂まきを行います。

### 地域の安全のために

坂本社長は「地域の方が多く利用する地下鉄。駅までの道で転倒事故がなくなるよう活動します」と力を



社員と一緒に砂をまく坂本社長(右)

込め、参加した社員も「地道な活動ですが、地域のために頑張りたいですね」と笑顔で話します。

同社では、今冬、活動区域内8カ所の交差点で滑り止めの砂をまくほか、同駅出口に砂箱を設置しました。

このほかにも、同事業に参加する3団体(4企業が、冬季のアダプト活動を実施します。いずれも消火栓の除雪や主要交差点での砂まきを行うもので、地域の冬の暮らしを守ります。



### 福祉除雪事業 ～地域の支えあい～

札幌市では、地域の支えあい、地域福祉活動の一環として「福祉除雪事業」を推進しています。

この制度は、自力での除雪が難しい高齢者や障がいのある方の家の間口部分(道路に面した出入り口部分)を、地域の住民などから募った協力員が除雪するものです。

対象となる世帯や協力員の要件など、詳細については、北区社会福祉協議会へお問い合わせ下さい。



【お問い合わせ】 北区社会福祉協議会(北区役所1階) ☎757-2482

今回、紹介した活動は、学校や企業が行っているものですが、つるつる路面に砂をまいたり、歩道の氷を割ったりなど、冬を過ごしやすいするために活動している人はたくさんいます。小さなことでも、一人一人が地域を思って始めれば、厳しい冬もぬくもりある冬に変わります。みんなが快適な冬を過ごせるよう、あなたも一歩踏み出してみませんか。